

いしかり 市議会だより

No.218

令和6年5月1日発行

発行:北海道石狩市議会 編集:議会広報特別委員会
TEL:0133-72-3181(直通) FAX:0133-75-2280
Eメール:gikai@city.ishikari.hokkaido.jp

泉流恵千翔会



こんなことが決まりました	2
代表質問/一般質問	4
令和5年度 行政視察受入状況	13
委員会活動だより	14
予算特別委員会	16

こんなことが決まりました



第1回定例会 (2月22日～3月22日)

傍聴者 46人

令和6年第1回定例会は、30日間の会期で開催され、
新年度予算、補正予算、条例改正などを審議しました。
主な内容を報告します。

◆◆◆ 令和6年度予算 ◆◆◆

令和6年度予算は、市長・市議会議員選挙後最初の本格予算であり、子ども施策の全方位的展開や社会インフラの強靱化、脱炭素社会へのアプローチなど「より良い未来を創造する予算」を編成し、令和5年度補正予算と一体となり、市民生活や地域経済を切れ目なく下支えします。

また、「こどもまんなかまちづくり」の推進、脱炭素先行都市としての先駆的な挑戦の加速、市民生活の向上と魅力あるまちづくりを主要施策とした予算が提案されました。

令和6年度各会計予算		令和5年度当初予算(肉付後)
会計名	金額	金額
一般会計	364億円	350億2,021万円
特別会計・企業会計		
国民健康保険事業	61億4,500万円	66億430万円
国民健康保険診療所	1億9,218万4千円	1億9,471万円
後期高齢者医療	11億2,454万7千円	10億1,235万2千円
介護保険事業	54億5,011万6千円	54億2,789万2千円
介護サービス事業	2億6,723万8千円	2億8,043万7千円
個別排水処理施設整備事業	—	6,663万1千円
水道事業会計	34億2,415万4千円	36億4,085万4千円
公共下水道事業会計	27億6,599万9千円	28億8,906万5千円

◆◆◆ 令和6年度の主な新規事業 ◆◆◆

○児童館・放課後児童クラブ エアコン設置事業

6,090万円(一部令和5年度補正)

児童施設の環境改善のため、児童館4館及び放課後児童クラブにエアコンを設置する(令和6年度繰越事業)。

○認定こども園整備事業交付金 2億4,796万円

市内認定こども園の園舎建て替えに要する経費の一部を交付する。

○(仮称)浜益学園・はまます保育園整備事業 6億8,670万円

浜益小・中学校とはまます保育園を統合するため、(仮称)浜益学園の校舎建設と既存校舎の改修、及びはまます保育園を整備する(令和8年度開校・開園予定)。

○学校給食センターエアコン増設事業

2,750万円(令和5年度補正)

調理場の環境改善のため、学校給食センター内にエアコンを増設する(令和6年度への繰越事業)。

○公共施設群マイクログリッド構築事業 3,080万円

市庁舎周辺の公共施設群5施設からの電力消費に伴うCO₂排出量実質ゼロを達成するために構築するマイクログリッドについて、事業者選定のための公募型プロポーザル実施に向けた基本仕様書の作成や調査研究等を行う。

○地域情報発信アプリ導入事業 3,700万円

市役所からのお知らせや、緊急情報の迅速・確実な伝達を可能とし、情報配信手段の多重化を図るため、携帯電話網を利用した地域情報発信アプリを導入する。

○ホームページリニューアル事業 2,250万円

多様化、高度化する閲覧者のニーズに対応し、市の魅力を伝えられるホームページリニューアルを行う。

○新港エリアの新たな空間創出事業 1,000万円

花畔第二土地区画整理事業(5工区)を、道央圏域の来客者と地元市民、就業者の広域的な交流の場となるような空間創出を行うため、当該エリアに求められる機能及び課題等の検討を行う。

○高齢者等新型コロナワクチン接種費助成事業 4,300万円

新たに予防接種法のB類疾病に位置づけられる新型コロナウイルス感染症の予防接種にかかる負担軽減を図るため、費用の一部を助成する。

○都市下水路整備事業 2,100万円

通行者の安全を確保するため、屯田都市下水路の転落防止柵を更新する。

○令和6年能登半島地震被災地応援事業

2,500万円(一部令和5年度補正)

令和6年能登半島地震で甚大な被害を受けた輪島市(平成24年度に石狩市と友好都市協定を締結)等、被災地への応援のほか、被災地から石狩市へ避難された方々への支援を行う(令和6年度への繰越事業)。

○物価高騰対策支援事業

13億1,800万円(一部令和5年度補正)

住民税非課税世帯への7万円の追加給付のほか、住民税均等割のみ課税世帯への10万円給付や住民税非課税の子育て世帯への5万円給付など、低所得世帯等に対する物価高騰対策として給付金を給付する(令和6年度への繰越事業)。

◆◆◆ 第1回定例会 議決結果 ◆◆◆

全会一致で決まったこと

- 令和5年度補正予算
 - ・石狩市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
 - ・石狩市国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)
 - ・石狩市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 - ・石狩市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
 - ・石狩市介護サービス事業特別会計補正予算(第4号)
 - ・石狩市一般会計補正予算(第11号)
- 令和6年度予算
 - ・石狩市国民健康保険事業特別会計予算
 - ・石狩市介護サービス事業特別会計予算
 - ・石狩市水道事業会計予算
 - ・石狩市下水道事業会計予算
- 条例等の一部改正
 - ・石狩市議政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市部設置条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市あいりーどパーク条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市監査委員条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市リサイクルプラザ条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市障がい者情報・コミュニケーション条例案
 - ・石狩市総合保健福祉センター条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市建築確認申請等手数料条例の一部を改正する条例案
 - ・生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案
 - ・石狩市立学校設置条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市議会委員会条例の一部を改正する条例案
- その他
 - ・石狩市選挙管理委員の選挙
 - ・石狩市選挙管理委員補充員の選挙
- 陳情書
 - ・浜益国民健康保険診療所の現行体制維持を求める陳情書※
- 意見書
 - ・被災者生活再建支援法の支援対象と支援金の拡充を求める意見書
- 決議書
 - ・パレスチナ自治区ガザ地区における人道目的の即時停戦を求める決議

※陳情書「浜益国民健康保険診療所の現行体制維持を求める陳情書」については、総務常任委員会で詳細な審査を行い不採択となりました。本議会では、「議案第22号 石狩市浜益国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例案」が可決されたので、相反する内容の陳情書は採択せずに議長が不採択とみなす宣言をしました

会派の態度が分かれたもの

	石政	改革	公明	共産	無	採決結果
●令和5年度補正予算	○	○	○	×	×	可決
●令和6年度予算	○	○	○	×	×	可決
・石狩市一般会計予算	○	○	○	×	×	可決
・石狩市国民健康保険診療所特別会計予算	○	○	○	×	○	可決
・石狩市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	○	可決
・石狩市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	×	○	可決
●条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
・石狩市証明等手数料条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	×	可決
・石狩市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	×	可決
・石狩市地域未来投資促進条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	×	可決
・石狩市浜益国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	×	可決
・石狩市介護保険条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	可決

(石政:石政会所属議員8人 改革:改革市民会議所属議員3人 公明:公明党所属議員3人 共産:日本共産党所属議員3人 無:無所属議員1人)

代表質問

2月29日

石政会

いとう かず はる
伊藤 一治



録画映像配信 ▶



本市の脱炭素社会の実現について

まちの強みを生かした施策を推進

①本市は令和4年に脱炭素先行地域に選定され、新港地区での再エネ供給ゾーンと市役所周辺公共施設の中心核エリアで計画の実現に向けたプロジェクトを段階的に進めています。が、これら取り組みの進捗状況を伺います。

②昨年5月に石狩市沖が有望

な区域に指定される中、一般洋上風力発電の事業化にはさらに促進区域の指定と法定協議会の設置が必要ですが、11月には松前町で、12月には江差町で初の協議会が開催されており、本市の協議会設置に向けた動きは現在どうなっているのか伺います。

答 ①昨年度は再エネ設備

導入の検討、今年度はマイクログリッド（小規模電力網）の構築に向けた全体設計や関連法令の整理、次年度は公共施設群での脱炭素システム構築を行う事業者の公募とそのための基本仕様書の作成を予定しています。

②現在、国と道の関係所管が

中心となり法定協議会の設置に向けた事前調整や本年1月には関係自治体による意見交換を行っています。が、石狩市沖は複数の漁業関係者や自治体が関与しており協議会開催に時間を要していると承知しています。

（市長）

浜益国保診療所について

持続可能な運営に尽力

①合併から20年を迎えようとする中で地域の状況に応じた検討が行われていますが、浜益国保診療所の新たな方針を伺います。

②市は地域説明会を開催し新体制

制について理解を求めてきましたが、区民の方々にその必要性が十分に理解いただけていないように思えるため、市長はどのように考えているか伺います。

答 ①高齢化率が57%となっ

ている浜益区で本診療所に通うことが困難な高齢者等の現状を踏まえ訪問看護を行うなど医療提供の維持に努め、時代や地域の実情に合った診

療体制の構築に取り組んでいきたいと思っています。

②全国的な医師不足の中、4月から医師の働き方改革が法適用されますが、人々の働き方が変わるといことはそれ

本市のいじめと不登校対策について

適切な対応と支援体制の整備に努める

①本市のいじめや不登校の人数は全国全道と比較して高い状況にあります。それぞれの現状認識や今後のあり方について伺います。

②いじめや不登校に対応するにはスクールソーシャルワーカーの支援等が重要になると考えますが、現在の3人の体制で課題はないのか伺います。

答 ①いじめ認知率の高数値

は法律による定義等への理解が市内の学校で広がっていることの表れと捉えており、今後も個々のケースに応じ確実にいじめが解消するまで見届

けていくことが大切だと考えています。また、不登校出現率の高い状況は本市の課題の一つであるため、ふらっとくらぶの支援充実や校内別室の設置促進など不登校の児童生徒

らのサービスを享受する私たちの暮らし方も変わることが社会で共有していくことが必要なのではないかと考えています。（市長）



▲浜益国保診療所

その他の質問

- 新年度予算編成に込めた思いについて
- 令和6年能登半島地震について
- 社会インフラの強じん化について
- 共生社会の実現について

代表質問

2月29日

公明党

あべ ゆ み こ

阿部 裕美子



録画映像配信 ▶



こどもまんなかまちづくりについて

健やかな成長等を社会全体で支援する

4月から庁内には子育て推進部が新設され、また、子どもの権利に関する条例の制定に向けて作業も進められており、本市の子どもたちを全力で守り育てる環境整備が推進され

ていると感じていますが、子どもがどのような生活状況に置かれていても夢や希望を持つことができるよう、このたびの居場所づくりを含め、子ども施策への市長の思いを伺います。

答 子どもは石狩や国の宝であり、子どもたちの笑顔がまを明るくすると常々思っており、また、子どもの主体性を尊重した居場所づくりを積極的に進めるために、新年度はこども未来館あいぽーとで学習に苦手感のある小中学生が気軽に来館できる居場所を確保するなど、未来を担う子どもたちの施策には一層の力を注いでいきたいと思えます。



▲こども未来館あいぽーと

地域の魅力向上と選ばれるまちについて 本市に適合した持続可能な施策等を進める

①今回、1年を通して行われるオンデマンド交通「いつモ」の検証結果は他の地域にも生かしていけると思いますが、本市の地域特性に合わせた今後の公共交通のあり方について考えを伺います。

②厚田区・浜益区は令和7年

度に合併20年の節目となり地域自治のあり方が協議されていくと思いますが、少子高齢化が進む中で担い手不足など課題は多いと考えることから、今後どのように検討していくのか伺います。

答 ①社会情勢の変化を踏まえ本市に望ましい地域公共交通の姿を明らかにするため

現在、新計画を策定中で本年3月末に成案とする予定ですが、現行の路線バスやデマンド

教育行政執行方針について

学校・家庭・地域の連携を強化

①昨年7月に導入されたAIドリルの今後の効果的な活用について考えを伺います。

②教育行政執行方針には教育活動の推進と心の育成はどち

らも学校と家庭だけでなく地域との連携が示されていますが、子どもたちの健やかな成長と地域との関わりの重要性について考えを伺います。

答 ①市内小中学校の教員で構成するICT教育推進プロジェクトチームがAIドリルを有効活用した好事例を全校へ発信し普及に努めており、今後も個別最適な学びの

保障等に向け取り組んでいきます。

②例えば地域と学校が連携して行う防災訓練や職業体験などで、多くの人と関わることは地域への愛着を深め、主体的

交通、有償旅客運送やスクー
ルバスなど多様な移動手段の
活用と維持確保等の施策を
進めていく考えです。

②地域のあり方を検討してい
くためには地域が求めるもの、
行政に求められるものなどを
しつかり踏まえる必要がある
ため、昨年10月、両区の地域協
議会へ今後も地域に必要な機
能など重要事項3点を諮問さ
せていただいております。今後は答
申を受けそれぞれの具体的な
方策の検討を始めていきます。

(市長)

な社会参画や自己肯定感の育
成、ひいては地域課題の解決に
つながっていく可能性も期待で
きると考えています。

(教育長)

その他の質問

- 地域資源を活用した脱炭素社会の実現について
- DXによる市民生活の利便性向上について
- 多様な人材による持続可能な地域社会の構築について
- 社会インフラの強じん化について

代表質問

2月29日

日本共産党

まつもと きくえ
松本 喜久枝



録画映像配信 ▶



市政執行方針について

7つの柱を軸に取り組む

①本市は森林面積が74%を占め、海と山などの自然豊かな環境にあります。今後のCO₂削減推進事業ゼロカーボンシティの目標達成には風車と太陽光開発だけではなく市民の日常生活や石狩湾新港企業をはじめ経済活動の全てを多角的な観点から検証し、実践的なロードマップが必要だと思っています

答 ①本市の地球温暖化対策推進計画でのCO₂削減目標は産業・家庭・業務・運輸など部門別に設定されており、市民・事業者・市が一体となって取り組む脱炭素行動や再エネの地産地活など、まちの強みを生かした施策等を推進し2050年ゼロカーボンの実現を目指します。②令和6年度の介護報酬改定と被保険者

が考えを伺います。②本年4月からスタートする第9期介護保険事業計画には1号被保険者の介護保険料が平均で月150円引き上げる案が提示されていますが、8期末の準備基金の規模や一人当たりのサービス量を考えると保険料の引き上げは必要ないと考えますがいかがでしょうか。

数や介護認定者数の増加で9期計画中に係る介護サービス給付額が増えるの見込んでおり、また、現在の保険料では必要な給付費を賄うことができておらず、8期でも準備基金を取り崩して運用している状況であるため9期保険料を見直し5300円とし、所得段階を13段階に多設する条例案を提出しています。(市長)

本市の地域防災計画の見直しについて

今後示される道の計画を踏まえ対応する

①地震が起きた際の、本市の水道の排水管や配水池、浄水場などの設備と耐震化の問題についてどのように考えていますか。また、道路などの復旧についての対応はどうなっていますか。②公的支援を受けるには罹災

証明書が必要ですが、市職員が被災して迅速な発行ができません場合には備えて正規職員の確保がこのたびの能登半島地震でも絶対的確保が必要とされていますが、本市としてはどう考えますか。

答 ①大規模な自然災害が発生した場合、社会インフラ

の復旧を被災自治体のみで行うことは現実的に困難である

小中学校の暑さ対策について

夏休み延長と冷房設置等を実施

市内全小中学校の暑さ対策については夏休み期間を延長するつもりですが、冬休みは変更ないのか伺います。また、学校への冷房機器は設置検討調査がまとまり次第、速やかに

整備を進める考えを示していますが、どの時期に実施できるのか。また、令和6年度内に可能な限り設置できる学校があれば冷房設備を設置するのか伺います。

答 昨年末に市教委が夏季休業日と冬季休業日の合計日数を引き上げたことを受け、市校長会は6年度の夏季休業日を小学校は6日、中学校は5日延長し、冬季休業日は小学校が4日、中学校が3日短縮する方針を打ち出してい

ます。また、冷房設備の基礎調査は昨年12月に業務委託契約を締結し、3月末には学校ごとの設置機種や概算工事費等の結果がまとまる予定ですので今の時点でスケジュールは明示できませんが、実施設計を必要としないなど早期着工の

ため国や道、消防や警察、さらには道内自治体などと相互に連携体制を確保できるように引き続き取り組んでいきたいと思っています。②災害の発生後は市業務継続計画(BCP)で職員の参集体制や業務遂行の優先順位を定めるなど市民生活の再建と都市機能の復旧復興を図ることとしています。(市長)

条件が整う学校があればそこを手始めに整備を取り進めていきたいと考えています。(教育長)

その他の質問

- ごどもんなかまちづくりについて
- 多様な性の形にこえる制度について
- 会計年度任用職員の給与改定について
- 男女ともに育児休業を保障することについて
- 能登半島地震での被災地の現状と支援等について
- ICT教育、Aドールについて
- ふらっとくらぶの指導員について

代表質問

2月29日

改革市民会議

かみ むら さとし

上村 賢



録画映像配信 ▶



今後の学校給食費の保護者負担について 適正な水準額の負担を基本的考えとする

食材価格高騰への対応として新年度は国の交付金を活用し給食費を据え置くことで保護者負担を抑えることができましたが、今後も物価上昇が続

くと言われている中で市は今後の給食費の保護者負担についてどのように考えているか伺います。

【答】 学校給食センター運営委員会の答申では食材費の上昇に対応するには給食費は現行よりも約13%高い水準とすることが妥当とした上で国の交付金活用等や保護者の経済的負担への考慮も言及されており、今後も適正な水準額の負担を基本的な考えとしつつ経済状況や国の動向を注視し適切なタイミングで必要な情報を保護者に提供していきたいと思えます。
(教育長)



▲石狩市学校給食センター

こどもまんなかまちづくりの推進について 部局新設と市教委連携で一体的に取り組む

【①】令和6年度は新たに子育て推進部を設置しましたが、この部局に対しどのようなビジョンとミッションを持つて取り組んでいくのか伺います。②昨今、低所得家庭等で学校以外に習い事

や旅行などの活動機会が無いという子どもの体験格差が拡大しており、この観点もしっかりフォローしていくことも切れない支援体制につながると思いますが考えを伺います。

【答】 ①新設する子育て推進部は母子保健、子育て支援、

子どもの権利擁護、発達支援などを担当しますが、誕生前

脱炭素社会の実現とDXの推進について 削減目標への施策遂行と官民データを活用

【①】現在、石狩市沖の一般海域は有望な区域に整理されていますが、次のステップである促進区域の指定に向けた今後の取り組みについて伺います。②北海道は2030年度での温室効果ガス排出量の48%削減を目標していますが、目標に向けた本市

の取り組みを伺います。③デジタル社会において新たなサービスを創出し市民生活の向上や課題解決につなげるために、市が所有するビッグデータの有効活用を官民連携で積極的に推進していく重要性をどのように考えているか伺います。

【答】 ①現在、国と道の関係所管が中心となり法定協議会設置に向けて関係者との事前調整を行っていること承知しています。②本市でも計画を改定し削減目標を北海道と同率の48%に設定する予定で、環境省の脱炭素先行地域プロジェクトをはじめとする

まちの強みを生かした先進的な施策や市民の自主的な脱炭素行動への普及啓発に加え、公共施設の運営や職員行動など市の行政事務等についても率先して取り組んでいきます。③官民データの利活用の重要性は市職員全体が認識すべき事柄の一つである

から青年期までの子どもと子育て家庭が安心して生活できるよう市部局のみならず教育委員会と連携し一体的な支援に取り組めます。②全ての子どもが経済状況や家庭環境等の要因にかかわらず、さまざまな体験ができるよう子どもや保護者のニーズも確認しながら体験機会の提供のあり方を検討します。(市長)

と考えており、本市では石狩市を含むさっぽろ連携中枢都市圏や北海道 Society5・0 推進計画を策定し官民連携によるデータの活用を進める道など、広域のデータ収集と整備を行う組織団体と歩調を合わせ、ビッグデータとして活用できる具体的な施策について分析検討を進めていきます。(市長)

その他の質問

- 地域の魅力向上と選ばれるまちづくりについて
- 地域共生社会の実現について
- 多様な人材による持続可能な地域社会の構築について
- 社会インフラの強じん化について
- 新しい社会で生きる力の育成について
- 学びをつなぐ学校づくりについて

一般質問

3月1日

改革市民会議

かな や さとし
金谷 聡



録画映像配信 ▶

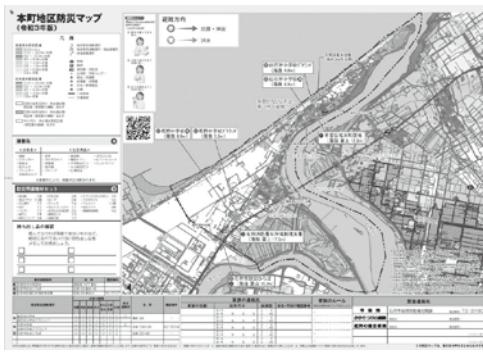


津波などの災害に対する備えについて

避難場所と経路確認や訓練参加等が重要

①石狩湾沖で地震が発生し津波が押し寄せた場合を想定し、浸水に配慮した避難所の整備状況と避難訓練の実施の有無など津波に対する本市の備えについて伺います。②冬の災害

時は避難所も底冷えしており、今回の能登半島地震でも床上より段ボールベッドの使用が有効だったと報道されていますが、本市ではどのような寒さ対策を講じているか伺います。



▲地区防災ガイド(ハザードマップ)

答 ①39ある指定避難所のうち津波浸水想定区域にある3

カ所は対象自治会等に避難経路の確認など注意喚起に努め、新港地区や本町地区など沿岸に近い3カ所は津波避難場所の指定のほか、過去には石狩小学校で市営本町団地屋上への避難訓練を実施しています。また、ハザードマップを全戸配布し、市HPやWebGISで常時公開するなど市民に防災意識高揚を図っており、沿岸部には防災行政無線の設置と津波注意報発令時のJアラート

瞬時放送体制を整備しています。②避難所の寒さ対策は石油ストーブや毛布のほか体育館等の大規模避難所には赤外

線ヒーターの配備と段ボールベッドは合計で120台備蓄し、災害発生時には応援協定に基づき2社の企業からの提

子ども食堂へのさらなる支援について

運営団体の状況や実績等を踏まえ検討

①市には子ども食堂に対する助成制度がありますが、開設回数を増やして取り組もうとする年間上限額に達してしま

る助成金の拡充について市の考えを伺います。③寄付された食料を子ども食堂に提供するフードバンクが市内に1団体ありますが、自宅敷地内に冷蔵庫を自前で準備して活動されていることから、フードバンクへの助成金の創設や食料保管場所の提供、支援人員の派遣を行う考えはありませんか。

答 ①子どもの居場所づくり推進事業の交付金は、食事支

援を実施する場合、上限額は年額20万円ですが、運営団体

教育長の考えを市民周知する方法について 次年度の広報いしかり掲載に向け取り進める

教育行政執行方針は新年度の主要施策等を示した重要な文書であり、市民にもっと関心を持っていただくことが可能

となるよう広報いしかりへの掲載を検討すべきと考えますが見解を伺います。

答 当方針は市HPで周知してきましたが、ご指摘を踏まえ

広報いしかりへの掲載を考えており、時期は本年の編集作

供を受けて必要数を確保することとしています。(市長)

の状況や実績等を伺い必要な支援を検討したいと思っています。②多様なニーズに応じて新たに居場所づくりを始めたい団体を多面的にサポートする仕組みは必要であると考えており今後、他市の状況等も調査し研究していきます。③子ども食堂には企業や個人からも食料の提供をいただいているため一つの事業者に対し助成や支援を行う考えはありませんが、安定的な運営継続に向け事業者との連携と協力体制を構築していきたいと思っています。(保健福祉部)

業がすでに完了していることから来年4月号に市政執行方針とともに掲載できるよう調整していきます。(生涯学習部)

その他の質問

●親子で受診できる医療機関について

●文化ホール建設の検討状況について

一般質問

3月1日

石政会

すずき けい いち
鈴木 圭一



録画映像配信 ▶



災害時の市職員の初動対応について

震度基準で参集し応急対策を開始する

①地震など災害が発生した際の初動対応と市職員の招集体制について伺います。②浜益・厚田への国道は1つしかなく災害規模によっては孤立地区になることも想定されますが、備蓄状況はどうなっていますか。また、孤立化した場合、陸路だけ

ではなく海路の使用も含めて対策を行うべきと考えますが、市の見解を伺います。③本市の現在の水道管の耐震化率と、今後の対策を伺います。また、災害時の断水で水の供給ができなくなった場合はどのように水を確保していくのか伺います。



▲市所有の給水車

答 ①市内で震度5弱以上の発生時には災害対策本部と厚田・浜益区には現地対策本部を立ち上げ、職員の参集は基準を定め震度6以上の場合には全職員が市役所本庁舎等に参集し初動対応を開始することとしています。②備蓄状況は他地域に先行し発電機等はほぼ充足しており、今後は食料も目標数量に向けスピード

感を持つて対応します。また、孤立地域となった場合は自衛隊などからの支援を想定しているほか応急生活物資等の海上輸送は石狩湾漁業協同組合と協定を締結しており海からのアクセスも確保しています

す。(総務部)③水道管は更新計画に基づき整備を順次進めており令和4年度末の基幹管路の耐震化率は61・6%となつています。また、災害時の断水には復旧まで市所有の給水車や仮設タンクの設置で応

本市の地域医療の課題について

実情に即した医療提供体制を検討

①浜益国保診療所の病床と夜間診療を廃止するのであればその後の対策と住民が安心して暮らせる環境の確保が不可欠と考えますが、市の見解を伺

います。②昨年の皮膚科クリニック閉院以降、市内には皮膚科が無いため市民から皮膚科誘致の要望が多数上がつていますが市の考えを伺います。

答 ①新たな診療方針は当初の案を見直し、外来は午前9時から午後4時までの平日診療に加えて土日・祝日・年

末年始の同じ時間帯にも医師を配置して1年365日を通じ日中は受診可能な体制とし、診療時間外の対応は救

市外に通う高校生の交通費助成について 生活実態等調査の結果を踏まえ慎重に検討

子育て世帯が石狩市に定住を考へるとき市外の高校への通学費が負担になるため本市が選択肢から外れてしまうこ

ともあると聞いていますが、市として交通費の助成を検討できないか伺います。

答 現在、市では子ども・子育て家庭の生活実態等調査を

行っており、結果を施策の検討に活用する予定としているこ

急給水を行います。断水が中長期で広域に及ぶ場合は日本水道協会を通じて必要な規模の応援を要請し早期給水を確保することとしています。(建設水道部)

急安心センターさっぽろ(7119)等の活用と通院困難者への訪問看護を強化します。(浜益支所長)②市は当該診療所が入居していた建物所有者からの情報収集や医療コンサルティング会社への情報提供に努め問い合わせもいただいています。現時点では新規開院のめどは立っており、早期開業に結び付くには時間を要することをご理解願いたいと思います。(保健福祉部)

とから、通学費の助成は政策効果や持続可能性を踏まえ慎重に判断していきたいと考えています。(副市長)

その他の質問

- 移住支援について
- 経済の発展と雇用問題について
- 市民へのサービス対応と市職員の意識改革について
- 部活動の地域移行について

一般質問

3月1日

公明党

やまもと ゆ み こ

山本 由美子



録画映像配信 ▶



本市の集団資源回収について

重要なりサイクルルートの一つ

市は資源の再利用と再資源化を推進するため集団回収を行った団体に対し量に応じた奨励金を交付していますが、最近では民間企業による回収拠点の設置などで団体が担う量は減少傾向にあります。しかし

この奨励金は町内会やPTAの大切な活動資金になっており札幌市は令和5年から1kg当たり4円に増額していますが、町内会等への支援という観点を含め本市でも増額する考えはないか伺います。

答 集団資源回収は5年前との比較で量が約28%減少し団体数も9つ減っています。紙媒体が減少し、民間企業が回収ボックスを設置していることなどが影響しているものと推測され、このようにペーパーレス化が進むことはごみの排出抑制に、回収方法の多様化は市民の利便性の向上につながり、市としてはこの傾向を前向きに捉えています。奨励金に

ついては4年度に登録団体に対して行ったアンケートでは約9割が現在の金額で妥当であるとの回答を得ており、増額は現時点で考えていません。この取り組みは今もなお市が行う資源回収で最も多くの量を収集する重要なりサイクルルートの一つであることから、今後も事業を継続していきたいと思えます。

(市長)

オーバードーズ対策について

悩みに寄り添った支援に努める

①市販薬を過剰摂取するオーバードーズが若者を中心に急激に増加し社会問題化していますが、市内でオーバードーズが原因と疑われる救急搬送は何件あるか伺います。

②一部の市販薬は依存性が高

く、乱用すれば命に関わる危険性もあることから薬剤師等と連携し、児童生徒や保護者に向けた指導と啓発を行うことが早急に必要だと思いますが、考えを伺います。

答 ①石狩消防署へ確認したところ過去3年の件数は令和3年が11件、4年が5件、5年が11件となっています。

②オーバードーズにはその行

為の理解と対応が求められており、教職員は子どもたちの一人一人の悩みや不安の早期発見に努め、困ったときのSOSの出し方を教育するなど啓

花川小の体育館屋根の雨音対策について

学校から要望がある

老朽化施設を優先対応

花川小学校は平成11年に体育館の屋根を全面修理していますが、雨天の発表会では屋根に打ちつけられた雨音で児童の声がかき消されてしまい台なしになることもあり、先日

の選挙集会では雨で演説の声が聞こえず急ぎよ児童たちを教室に戻らせ全校放送で演説を行っており、こうした対面集会等は児童の成長に大切な教育機会であることから言葉を伝え合うことができる環境づくりを進めるべきと考えますが、市の見解を伺います。

答 学校の体育館は必要と

される機能が校舎棟とは異なる



発を行っています。が、今後もスクールカウンセラーなどが児童生徒のつらい気持ちに寄り添った支援を行うことができようサポートしていきたいと思えます。(生涯学習部)

り、学校環境衛生管理基準の騒音調査でも対象から除外されていますが、ご指摘の屋根音対策は毎年各校から提出される教育予算要望の項目には挙げられていないことから、市教委では学校から要望がある施設の老朽化への対応を優先して進めていきたいと考えています。(生涯学習部)

その他の質問

●児童生徒のプライバシーに配慮した健康診断について

一般質問

3月1日

日本共産党

はち や たか うみ

蜂谷 高海



録画映像配信 ▶



浜益区の今後の医療について

持続可能な体制の構築に努める

① 浜益国保診療所の新方針については昨年の第3回定例会でも質問しました。その後、体制縮小案に対し住民は過去最多となる203件のパブリックコメントや635筆の署名を連ねた陳情書を提出するなどあらゆる方法を用いて切実な思いを強く表明してきました。住民説明会の中で市担当者から「住民の意見によっては計画の変更はあり得る」との説明もありました。市は住民自治の視点にしっかりと立って今回の計画を変更すべきと考えますが見解を伺います。

② 医師の働き方を改善するには、診療体制の縮小以外に方法は本当はないのか、その検討

はどう進められてきたのか、12月26日に社会福祉審議会が行われており、その経過も含まれてくると思うが、それぞれ伺います。

③ 令和4年に歯科が閉鎖となった浜益区では、今回の縮小案の提示により医療の問題が続いている状況に置かれていることから多くの住民が将来に不安を感じています。夜間に他の医療機関まで行くのに1時間半も車を走らせなければならぬ地理的ハンディキャップを認識し住民の負担を補っていくためにも今後、医療や介護のビジョンをどのように考え、取り組んでいくのか伺います。

【答】 ① 新たな診療方針は病床使用率が2%であることや

医師の働き方改革関連法の適用等を踏まえ本診療所の運営のあり方を見直すもので、通院が難しくなっている方々へ医師の指示に基づく訪問看護を強化するなど今後も高齢者の多い浜益区の実態に即した体制を構築していきたいと思います。(浜益支所長)

② ③ 同区に永続的な医療を提供するためには本診療所の

はまますふくしの里の人材確保について

さらなる方策と

多角的な検討が必要

市の高齢者施設であるはまますふくしの里は利用者のみならず雇用の場としても無くてはならない重要な役割を果たしています。退職者が数名

【答】 委託先の社会福祉協議会が職員募集を行っています。が現時点では応募がなく、人材派遣事業者への問い合わせも遠距離という地域柄により非常に難しいと伺っています。これまで外国人技能実習生の

体制はもちろん、その質や量について住民自治の観点に立ち地域の方々とともに考えるのは当然であり、また、この大きな課題を区民に理解していただき、市もしっかりと説明して進まなければ地域を守ることはつながらないと考えています。また、社会福祉審議会においては「丁寧」に審議をいただいていると思っております。

少子高齢化が進み労働力層が減少する人口オーナスの時

出たことで職員の補充が課題となっており、市は施設維持のために人材確保の手だてを強力に検討する必要があると考えますが見解を伺います。

受け入れや介護人材確保の支援等をおこなってきましたが、今後も地域の介護サービスを持続可能なものとするために、さらなる方策を多角的に検討していく必要があると考えています。(保健福祉部)



▲はまますふくしの里

その他の質問

●ごどもまんなかまちづくりについて

一般質問

3月1日

無所属
(「やさしい社会」をつくる市民の会)

くましろ ちかこ

神代 知花子



録画映像配信 ▶



本市の障がい福祉事業について

関係機関と連携し支援に取り組む

①障がい児サービスの事業費が年々増えています。②市職員の障がい者理解と行政活動に障がい者が参画しやすい環境整備は進んでいますか。また、障がい者雇用の状況も伺います。③親亡き後の障がい者の暮らしや支える家族の課題を市

はどのように捉えていますか。また、子どもが本来持っている権利を享受できない障がい児や家族の障がい等を支える子どもの問題をどのように考えていますか。④避難所運営で配慮が必要な人への対応と意思疎通や理解促進への取り組みについて考えを伺います。

答 ①障がい児サービスに係る事業費は、令和2年度から3年間の推移では通所系の児童発達支援や放課後等デイサービスの利用が伸びていることに伴い、毎年約1億円の増となつています。②市は平成29年に障がい理由とする差別解消の推進に関する市職員対応要領を定め毎年1回全職員に

再確認を周知しているほか、市職員に係る障がい者活躍推進計画を策定し共に働きやすい職場づくりに取り組んでいます。また、地方公共団体の障がい者法定雇用率は2.6%とされているところ本市では4.2%で、会計年度任用職員は障がいの有無に関係なくどんなでも応募できますが今後は

募集条件に障がい者の明示を検討したいと思ひます。③障がい者の親亡き後の生活を地域で支える拠点事業は本市では未整備のため現在、地域自立支援協議会で議論しており、家族の課題には市内5カ所の相談支援事業所等が重要な役割を担っています。また、全ての子どもが障がいやヤングケアラー、貧困等の理由により学びや体験に制約を受けないようにするには周囲の大人が困り事に気づき必要な支援につなげていく必要があり、具体的な取り組みは第2期市子どもビジョンで検討していきます。④配慮が必要な方には平時での該当者名簿作成と関係者の情報共有による災害時支援や避難所での福祉スペースの優先割り当てのほか、指定避難所での生活が困難な方には福祉避難所や福祉収容避難施設に移っていたり段階的な対応を想定し、意思疎通には指差しで伝達できるコミュニケーションボードの活用検討と避難所を運営される町内会等の皆さまにも配慮対応への理解促進に努めていきます。(副市長)

困難な問題を抱える

女性への支援について

引き続き相談者に寄り添った

対応に努める

再質問 障がい者のニーズに對し新たにサービス拡大を図る事業者もあり、市の施策と合致すると思ひます。協議事業や助成は検討されていますか。

再答 新規展開事業者への助成は今後、協働が可能な部分があつた場合に必要に應じて事業者と協議検討していきたいと思ひています。(副市長)

①「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の4月施行に伴い道が策定中の基本計画では道と市町村、民間団体などが連携して包括的で切れ目ない支援体制を整備することとしていますが、専門的な女性相談員やアドバイザーの配置

②石狩市男女共同参画推進委員会で継続的に審議されてきた女性や性の多様性に配慮した避難所運営はどのように取りまとめられ、市はそれを活用していく考えか伺ひます。

答 ①専門的な女性相談員等の配置はこれまでの相談実績が年間約30件程度となつていことから現時点では考えていませんが、今後相談数が増え既存の体制では受け入れが難しい状況となりましたら配置を検討します。②2月に決定した男女共同参画の視点からの避難所運営

の取り組みは市長以下部長職で構成する当該行政推進会議で確認後、避難所運営マニュアルへ反映し、それを活用した訓練を実施するなど町内会等への周知を図っていきます。(環境市民部)

令和5年度 行政視察受入状況(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

令和5年度に行政視察で石狩市を訪れたのは39議会301人でした。昨年度に引き続き、感染対策等を講じて行政視察が行われました。

	視察日	視察者	人数	調査事項
1	令和5年 7月 5日	当麻町	11	ゼロカーボンの取り組み
2	7月11日	長野県須坂市	4	ゼロカーボンシティの達成に向けた取り組み、脱炭素先行地域
3	7月12日	新潟県新潟市	4	サイクルツーリズムの取り組み
4	7月13日	千葉県市川市	4	ゼロカーボン事業
5	7月14日	東京都品川区	8	ふれあいの杜子ども館／石狩市民図書館ビジョンとその取り組み
6	7月19日	神奈川県川崎市	5	自転車活用推進計画の概要、サイクルツーリズムの推進
7	7月25日	千葉県銚子市	4	再生可能エネルギーに関する取り組み
8	7月26日	広島県呉市	5	マイクログリッドシステムによる再エネの地産地活の取り組み
9		神奈川県横浜市	10	石狩市水道施設更新計画
10	8月 1日	兵庫県洲本市	4	道の駅石狩「あいロード厚田」
11	8月 2日	岡山県	12	農業に係る担い手確保対策
12	8月 4日	三重県鈴鹿市	6	道の駅石狩「あいロード厚田」
13	8月 8日	群馬県藤岡市	8	こども未来館あいぽーと
14		福岡県大野城市	11	議会ICTの取り組み
15	8月 9日	茨城県結城市	10	議会改革
16	8月21日	福島県喜多方市	8	ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み
17	8月23日	山梨県甲府市	5	サイクルツーリズム
18	8月28日	東京都江戸川区	9	地域活性化に関する包括連携協定
19	10月 2日	秋田県能代市	9	防災対策
20	10月 3日	三重県津市	2	洋上風力発電事業
21	10月13日	東京都府中市	8	自転車活用推進計画の取り組み
22	10月18日	福岡県須恵町	8	手話基本条例、手話推進事業
23	10月24日	石川県小松市	9	再生エネルギー100%エリア
24	10月25日	新潟県村上市	7	道の駅石狩「あいロード厚田」
25		東京都昭島市	10	こども未来館あいぽーと
26	10月26日	広島県広島市	6	再生エネルギーの地産地活
27		高知県室戸市	8	あいロードパークの取り組み、サイクルツーリズム
28	10月30日	千葉県船橋市	15	REゾーン(再エネ100%エリア)による企業誘致の取り組み
29	10月31日	栃木県小山市	5	オンデマンド交通「いつも」の実証運行
30		兵庫県	16	カーボンニュートラルの実現に向けた石狩・札幌地域における水素サプライチェーンの取り組み
31	11月 7日	長野県飯田市	3	脱炭素先行地域に選定された再エネ等の取り組み
32		長崎県	20	再生可能エネルギー(洋上風力発電建設)
33	11月14日	新潟県見附市	3	議会改革
34	11月17日	美瑛町	12	ゼロカーボンシティの達成に向けた石狩市の取り組み
35	11月24日	苫小牧市	3	こども未来館あいぽーと
36	令和6年 1月16日	茨城県日立市	13	議会ICT化の取り組み
37	1月18日	群馬県桐生市	8	公共施設等総合管理計画
38	1月22日	釧路市	4	不登校対策
39	1月30日	山梨県甲州市	4	ゼロカーボン実現に向けた取り組み／議会のインターネット配信

委員会活動だより

各委員会が1月～3月に審査した議案などをお知らせします。

総務常任委員会

防災、総合計画、農林漁業、新港企業、観光、予算、市税などを審議します。

左から委員 伊藤一治 片平一義 遠藤典子 山田敏人 蜂谷高海



副委員長 神代知花子

委員長 日下部勝義

議案のPickUp 第2期さっぽろ連携中枢都市圏ビジョンについて(2月6日)

1期ビジョン(2019/4/1～2024/3/31)では、構成する市町村の密接な連携と役割分担の下、それぞれの特徴を活かしながら「圏域全体の経済成長のけん引」「高次の都市機能の集積、強化」「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の3つの役割に取り組んできました。

一方で、人口減少・少子高齢社会の急速な進展といった従来からの課題に加え、デジタル化・脱炭素化などの社会情勢の変化といった新たな課題にも直面しています。そのため、新たな計画・計画期間においても、中長期的な圏域の将来像を連携市町村と共有しながら、将来像の実現に向けた具体的な取り組みを計画的に推進するために本ビジョンを策定します。

その他の主な調査項目

2月6日

- ・第2期さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン(案)について
- ・オンデマンド交通の実証運行について
- ・所管事務調査(浜益国民健康保険診療所の体制変更案について、防災行政無線の聞きづらさ解消に向けて)

3月5日

- ・石狩市強靱化計画の推進管理について
- ・オンデマンド交通の実証運行について
- ・所管事務調査(防災行政無線の聞きづらさ解消に向けて)



▲オンデマンド交通



▲防災行政無線

建設文教常任委員会

道路維持、公園、公営住宅、除雪、上下水道、学校関係、図書館などを審議します。

左から委員 山崎祥子 鈴木圭一 山本由美子



副委員長 上村賢

委員長 高田静夫

また、これに基づく学校給食費単価の設定等は国の交付金を活用するなど、引き続き保護者の経済的負担を考慮し、改定等に係る保護者等への周知は十分な期間をもって丁寧に行うことが申し添えられました。

この答申を受け、令和6年度の学校給食費は、保護者の経済的負担を考慮し、物価高騰相当額を国の交付金を活用し、現行単価を維持することとなりました。

その他の主な調査項目

2月8日

- ・令和5年度除排雪事業の状況報告について

議案のPickUp 学校給食費の適正な水準及び令和6年度の学校給食費について(2月8日)

昨年11月に市教委から石狩市学校給食センター運営委員会へ諮問していた「学校給食費の適正な水準」について12月に答申があり、その内容の報告がありました。

学校給食費は、今後もさまざまな物価が上昇することが想定される中で、現行単価では安定した栄養充足率と食品構成の維持、安全な給食提供、食育の推進が難しく、適正な水準を次のとおりとしました。

学校給食費の適正な水準

(1)小学校及び

義務教育学校前期課程

(2)中学校及び

義務教育学校後期課程

区分	1食あたりの給食費単価		区分	1食あたりの給食費単価	
	適正な水準	現行		適正な水準	現行
1年生	287円	253円	1年生	370円	326円
2年生			2年生		
3年生			3年生		
4年生	295円	260円			
5年生					
6年生	302円	266円			

厚生常任委員会

環境、ごみ・リサイクル、町内会、子育て、高齢者・障がい者福祉などを審議します。

左から委員 青山祐司 山本健司 阿部裕美子 松本喜久枝



いしかりファミリー・サポート・センター



議案のPickUp

いしかりファミリー・サポート・センターの報酬等の改定について(2月7日)

子育ての援助をしてほしい人(依頼会員)の要望に応じて、子育ての援助ができる人(サポート会員)を紹介し、お互いの理解と協力のもとに有償でお子さんを預かる「いしかりファミリー・サポート・センター」は、平成21年より基本料金を据え置いてきましたが、サポート会員のなり手が減少するなど、事業継続が厳しい状況になっています。サポート会員を確保し、今後も安定的に事業運営を行うため、報酬額等の改定を検討しました。

令和5年12月下旬～令和6年1月上旬には、センター会員に対し、報酬額の改定と区分変更のアンケート調査を実施。報酬額の改定について「賛成」は44%、「改定してほしくないがやむを得ない」は39%、「反対」は17%となり、「賛成・やむを得ない」は8割以上となりました。区分変更についても「賛成・やむを得ないを合わせると9割以上の了承がありました。

また、2月5日には令和5年度第1回子ども子育て会議に諮問し、「改正はサポート会員のなり手不足の解消と、本事業を今後も継続して安定的に運営することを目的としており、改正内容は妥当である」との答申を受けました。

これを受け、報酬額と区分の改定を本年4月に行うこととしました。

〈現行〉

区分			報酬(利用料金)/時間	
			前日まで	当日申込
一般保育	平日(月～金曜)	7:00～19:00	600円	700円
	上記以外の日時		700円	800円
病児保育	月～土曜	7:00～19:00	800円	900円

〈改定案〉

区分			報酬(利用料金)/時間	
			前日まで	当日申込
一般保育	平日(月～金曜)	8:00～18:00	700円	800円
		上記以外の時間	800円	900円
	土・日・祝 年末年始	8:00～18:00	800円	900円
		上記以外の時間	900円	1,000円
病児保育	平日(月～金曜)	8:00～18:00	900円	1,000円
	土曜	8:00～18:00	1,000円	1,100円

その他の主な調査項目

2月7日

- ・石狩市地球温暖化対策推進計画(区域施策編・事務事業編)の原案について
- ・いしかり生きものかけはしビジョン(石狩市生物多様性地域戦略)の策定に係るパブリックコメントの結果について
- ・石狩浜アクションプランの策定に係るパブリックコメントの結果について
- ・家庭ごみ収集日の変更に係るパブリックコメントの結果について

- ・石狩市健康づくり計画(第3次)素案及びパブリックコメントの結果について
- ・所管事務調査(子ども食堂の現状と課題について)

3月6日

- ・新型コロナワクチン接種について
- ・所管事務調査(子ども食堂の現状と課題について)

令和6年 予算特別委員会

令和3年から、議会改革の新たな試みとして全議員（議長除く）が審査に参加できるようにしており、令和6年も引き続き全議員（議長除く）が審査に参加しました。

令和6年度の石狩市各会計予算について所管部ごとに慎重な審査が行われ、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定し、定例会本会議で報告されました。

開催日	審査部局
3/11(月)	財政部、会計管理者、総務部、総務部危機対策担当、選管事務局、監査事務局、公平事務局、議会事務局
3/12(火)	厚田支所、浜益支所、浜益国保診療所、企画経済部、企画経済部産業振興担当、農業委員会
3/14(木)	環境市民部、保健福祉部、保健福祉部健康推進担当
3/15(金)	建設水道部、建設水道部水道担当、教育委員会

議会運営委員会

第1回定例会までに届けられた意見書は次の結果になりました。

意見書名	審議結果
刑事訴訟法の再審規定の速やかな改正を求める意見書(案)	審議未了
企業・団体献金の全面禁止等を求める意見書(案)	審議未了
被災者生活再建支援法の支援対象と支援金の拡充を求める意見書(案)	本会議提案
食料自給率向上を政府の法的義務とすることを求める意見書(案)	審議未了
現行の健康保険証の存続を求める意見書(案)	審議未了

※意見書については、議会運営委員会で審議し本会議で議決します

※審議未了とは、議会の会議に付託された議案等の案件が当該会期中に決着せず、継続審査の決定もされずに会期を終えるに至った場合のことです

議会ハラスメント問題等調査特別委員会

主な調査項目 2月16日 ・ハラスメント問題等調査に関する事項について

定例会開催予定

次回の第2回石狩市議会定例会は6月10日(月)から開催を予定しています。

〔表紙の団体〕「泉流恵千翔会」

1984年設立。古典舞踊のほか、石狩河口橋音頭など親しみやすいものも取り入れながら、地元の文化祭や高齢者施設で多くの方に楽しんでいただけるよう発表しています。活動拠点は花川南コミセン、市公民館、花畔農住団地会館など。

問合せ NPO法人石狩市文化協会 ☎75・1288

議会広報特別委員会

委員長	金谷 聡
副委員長	青山 祐司
委員	鈴木 圭一
委員	山本 健司
委員	山本 美子
委員	山崎 祥子

「健」 残念ながら現在の日本では絶滅されたと思われるチョウザメですが、平成以降も石狩川河口付近で見つかったりしているようで、水族館などでチョウザメを見かけた際には、石狩川にもいるかも…と思いつつ見ているのはいかがでしょうか？

ちなみに名称にサメとついていますが、鯨ではなくチョウザメ目で、淡水魚です。そういえば…私の小さい頃は石狩市役所でもチョウザメが数匹展示されていたのを見に行った記憶があります。

この神様はサケ漁の神様です。弁天社に伝わる伝説では、「江戸時代、石狩川河口に巨大な鯨が現われ河口に横たわり鮭の遡上を止めたので、弁天社に神として祭ると鮭の大豊漁となった」となっており、豊漁と凶漁の両面をもった神様とのことです。

チョウザメは石狩川の主だといわれ、石狩弁天社や金龍寺には、チョウザメの神様「鯨様」が祭られています。

編集の窓

石狩市には、江戸時代から伝わるチョウザメの伝説があるのをこ存じでしたか？

☆市議会だよりをご覧くださいありがとうございます。皆さまのご意見、ご感想をぜひお聞かせください。

石狩市議会の会議録をご覧ください

2次元コードから石狩市議会定例会と臨時会の会議録が閲覧できます。または市役所ホームページから右側の石狩市議会をクリックし、会議録検索をクリック！



ERIS 議会の情報は「えりす いしかりネット テレビ」でもご覧いただけます！

